



# 前橋こども図書館だより

NO.170 2024年8月

今月の休館日：28日(水)

## 「せんそう」と「へいわ」



8月は前橋空襲、広島と長崎への原爆投下、終戦の日などがあり、戦争について考える機会が多い季節です。戦争の記憶と平和の大切さを語り継ぐために、多くの本が出版されています。今月は戦争や平和にまつわる絵本を紹介し、絵本をとおして親子で語り合うきっかけになりますように、前橋こども図書館、前橋市立図書館本館、分館でも特集棚が設置されています。ぜひご覧ください。

ぼくがラーメンたべてるとき	せんそうしない	字のないはがき	いのりの石	ももちゃんのピアノ
幼児向け	幼児/小学生向け絵本	幼児/小学校低学年向け	幼児/小学校低学年向け	小学校中高学年向け
長谷川義史/作・絵	たにかわしゅんたろう/ぶん えがしらみちこ/え	向田邦子/原作 角田光代/文 西加奈子/絵	こやま峰子/文 塚本やすし/絵	柴田昌平/文 阿部結/絵
教育画劇	講談社	小学館	フレーベル館	ポプラ社
僕がラーメンたべてるとき、となりでミケがあくびした。となりでミケがあくびしたとき、となりのみっちゃんがチャンネルを変えた…。遠く遠く離れた国でいま何が起きているのだろうか？ 同じこの空の下で。	ちきゅうにいきるいきものなかで、せんそうをはじめるのは、にんげんだけ。それも、おとなだけ。詩人・谷川俊太郎とイラストレーター・江頭路子のコラボで生まれた、戦争と平和を考える本。	戦争中、疎開するちいさな妹に、お父さんは「元気な日は、はがきにまるを書いてポストにいれなさい」と言って、たくさんのはがきを渡した…。妹と父のエピソードを綴った向田邦子の名エッセイを、角田光代と西加奈子が絵本化。	1945年8月6日午前8時15分、広島に落とされた人類史上初の原子爆弾。線路の敷石は悲惨な場面の目撃者となり…。広島電鉄の敷石が、原爆体験を経て「いのりの石」として平和希求のシンボルになるまでを描く。	1945年沖縄。当たり前の日常が、当たり前でなくなったとき、少女の命をつないだのは、ピアノの音色だった。戦中・戦後を中心に元ひめゆり学徒の半生を描いたノンフィクション。

## イベント情報

- たこさんのおはなしや  
日時/8月1日、22日、29日(木) 11:00~11:30  
(1日はアーツ前橋で開催)
- おはなしの会  
日時/8月10日、17日、24日(土) 11:00~11:30
- ブックスタート絵本引き換え&おはなし会  
日時/8月24日、31日(土) 13:00~15:00
- えいごDEストーリータイム  
日時/8月18日(日) 11:00~11:30
- ことばを育む1歳からのおはなし会  
日時/8月20日(火) 13:30~14:00
- 赤ちゃん絵本のおはなし会  
日時/8月23日(金) 13:30~14:30
- はじめて絵本のおはなし会  
日時/8月25日(日) 11:00~12:00

図書館ホームページ



### ●読み聞かせボランティア養成講座(初級)

日時/9月11日(水) 10:00~12:00  
会場/前橋プラザ元気21 5階 501・502学習室  
講師/前橋市読み聞かせグループ連絡協議会 本部役員  
内容/読み聞かせ活動に必要な技術の取得(基礎)  
対象者/これから読み聞かせのボランティアを始めようとしている方。読み聞かせの基本を学びたい方。  
申込/8月15日(木)から受付開始、先着20人



# おすすめ新着本

ほんのおこうへ	モルモットのぺるときになるおきやくさま	おとしましたよ	こころころこ	いつもとちがう水よう日
3～5歳、小学低学年向け絵本	幼児向け絵本	3～5歳向け絵本	3～5歳、小学低学年向け絵本	小学低中学年向け読み物
なかいかおり／文・絵	なかやみわ／さく	マスダケイコ／作・絵	新井洋行／作 北村みなみ／絵	丸山陽子／作
岩崎書店	金の星社	PHP研究所	岩崎書店	小学館
「女の子が魔法でドレスに着替えて、馬車でお城へ…」そんな物語を読んでいる6人の子どもたち。子どもたちが見つけたものや気になっているところを絵の中から探してみましよう。本の向こうの世界を探検できる絵本。	動物園のモルモット、ぺるは長い毛が自慢。たびたび来るおきやくさまのように、りぼんで毛を束ねたいと思っていました。飼育員に毛を切られそうになったぺるは、思わず逃げ出し…。小さな世界の大搜索を描きます。	どうぶつたちが、つぎからつぎへとおとしものをします。あれれ、これはだれのおとしもの？ 親切の輪がぐるぐるめぐり…。読み聞かせにぴったりのユーモラスな絵本。	あーもう、気持ちに振りまわされてうんざりしちゃう。こころが疲れてしまうのは、ぼくだけ？ わたしだけ？ ありのままの気持ちの変化を描く、自分の心にやさしくなれる絵本。臨床心理士による解説付き。	小学1年生のありすは、同じクラスのかいくんに誘われ、かいくんの家に遊びに来た。空を見るために屋根の上に連れてこられたけど、そこにかいくんのお母さんが帰ってきて…。日常のちょっとしたできごとを描いた、優しい物語。



読み聞かせ  
カフェ

読み聞かせカフェでは、前橋市で読み聞かせを行っている方々のオススメの本や、読み聞かせのポイントなどをご紹介します♪

今月は「SOFT DUO」市川正人さんのオススメの1冊

## 『いなむらの火』 童心社

川崎大治／脚本 降矢洋子／絵



今から170年前に起きた南海大地震の際の実話をもとに作られた紙芝居です。

大津波が来ることを察知した庄屋の儀兵衛は、収穫したばかりの稲束(いなむら)に火を付けて村人達に知らせ、全員を救ったという感動的な物語です。

今年1月1日の能登半島地震以降、小学校の読み聞かせで、この紙芝居を口演したところ、多くの子ども達が関心をもってくれました。